

令和5年

4月9日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

足利市選挙区

栃木県選挙管理委員会



しおだ 塩田ひとし PROFILE

●昭和36年2月2日生まれ(62歳)
●経歴／くるみ幼稚園
山辺小学校
山辺中学校
足利南高等学校(第1回生)
法政大学経営学部卒業
オンワード樺山(株)
JA足利
(山前支所、御厨支所、
筑波支所)勤務を経て、
平成15年4月
足利市議会議員に初当選
平成27年4月
栃木県議会議員に初当選

変えて欲しい、あなたの声を代弁します

とちぎの新時代を目指します

- 1 共生社会に向けた
とちぎの新たな「地域ブロック化構想・広域コミュニティ化」
- 2 安全・安心を確保する
とちぎの新たな「災害対策」
- 3 新しい時代を担う子供たちを育てる
とちぎの新たな「教育システム」
- 4 いのちと健康を守る
とちぎの新たな「医療・介護・福祉・感染症対策連携システム」
- 5 地域経済を活性化する
とちぎの新たな「産業団地開発・企業誘致・農業団地整備・観光誘客」
- 6 便利な移動手段を確保する
とちぎの新たな「公共交通システム」

政治は弱い人のためにある
8年間の実績と経験を活かし、皆様の声を
第一にした政治を推進します

私は皆様のご信任を得て県議会議員として2期8年間、県民の皆様の「変えて欲しい」の声を丁寧にお聞きしながら、課題解決に向けた政策を提言し、前進・実現させてまいりました。

私の政治信条は「政治は弱い人のためにある」そして私の政治活動の原動力は「皆様の声」です。8年間の実績と経験を活かし、ふるさと足利市の現場の切実な声をこれからも丁寧に拝聴し、政治を推進してまいります。塩田ひとしは、県民の皆様への情報提供・共有化を積極的に行うとともに、皆様の声を実現するために行動し、「とちぎの新たな形」を実現してまいります。



無所属

しおだ
塩田ひとし

昭和三十六年二月二日(六十二歳)

■栃木県議会議員候補者

おおたに

大谷やよい

女性が考える新しい政治

つないだ手は
離さない！
市民型 伴走型 未来型

足利市議会議員として ~2期8年の実績~

足利市西部多目的運動場「あस्ता」人工芝サッカー場新設
朝倉福富緑地にサッカー場整備
水処理センター改修事業費予算化
子どもの学習支援事業の継続
市立図書館司書による学校図書館への巡回訪問開始
司書の資格を持つ学校図書館指導員配置
南部地域における防災減災対策費
児童発達支援センター新設
学校図書館へ電子書籍導入
その他道路改修要望や困りごとなどの相談に多数対応
民生環境水道常任委員会副委員長(2年間)
会派：織姫クラブ幹事長・議会運営委員会委員
活動報告書「あしぎ・あしあ」とを30回発行し地元を中心に配布 また特集号4回発行し郵送



【プロフィール】 足利市北郷小学校・北中学校・栃木県立足利南高等学校卒業 夫と息子2人の4人家族 防災士

■職歴
海上自衛官 両毛ヤクルト・ヤクルトレディ、とちぎコープ保田店 水道検針員を経て 足利市議会議員(2015.5~2023.1)
■これまでの活動
きた保育所保護者会長 足利市立北郷小学校PTA会長 足利市小中学校PTA連合会副会長 栃木県PTA連合会教育課題委員長 日本PTA全国協議会栃木県母代表 栃木県立足利南高等学校PTA会長(女性初) 持玉院総代 名草FC(サッカー審判2級)
■これまでのボランティア活動など
ボランティアグループあしかが子育て応援ネット 前進山辺中学校地域支援本部 足利市学校支援ボランティア 足利市PTAOB会 足利市家庭教育支援チーム あしかが学校図書館よくし隊 あしかが夢ひろい 織物の街あしかがコミュニティ 栃木県隊友会足利支部北部地区幹事長 自衛隊足利家族会 RUN伴+足利・佐野 足利ライオンズクラブ

- 1 アフターコロナの地方は働き手不足に。外国人労働者も、日本を選ばなくなる。エッセンシャルワーカーの魅力度アップ。
だから！人づくりにさらに力を入れていきます
- 2 新型コロナウイルス感染症の影響で自治会行事などが減り、コミュニケーションをとる機会が減りました。結果として、地域コミュニティ機能を低下させてしまいました。
だから！街づくりに積極的に関わり、居場所づくりをさらに推進していきます
- 3 近年、自然災害が激甚化しています。巨大地震が今後30年間で発生する確率は、70~80%とされています。また、足利市は、栃木県内でも特殊詐欺被害が多い街です。
だから！災害に強い街づくりと安心安全な街づくりをしていきます
- 4 街づくりの主役は、市民です。
だから！市民参加をもっと広め、市民の視点をこれまで以上に大切にしていきます
- 5 誰ひとり取り残さない、持続可能な街・栃木県。
だから！行財政を土台から変えていきます
- 6 群馬県足利市?! 誰がやっても同じでしょ?!
だから！政治や県政を身近に感じてもらえるように活動します



無所属

おおたに
大谷やよい

昭和四十八年六月十五日(四十九歳)

未来に目を向け、みなさんの声をもとに政策の立案・具現化で
SDGs(持続可能な開発目標)のもと“だれもが輝くとちぎ”づくりへ

かとう 正一は

優しさ、笑顔、情熱をモットーに多様な声に耳を傾け、
「地域に根ざしたボトムアップの県政」に取り組みます。

人安心暮らし、地域元気!

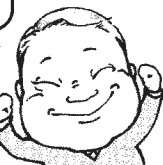


立憲民主党

かとう 正一

昭和三十六年九月五日生(六十一歳)

かとう正一は
めざします!



ソフト
Soft(優しさ)
高齢者にゆとり
若者に夢を
子どもに明るい未来を
スマイル
Smile(笑顔)
子育てから介護まで
安心の生活
エネルギッシュ
Energisch(情熱)
足利が元気になる
産業振興へ一心不乱に

過去にとらわれない柔軟な発想力で
福祉・環境を重視し、
人に優しいソフトな行政を実現します。

●新型コロナウイルス感染症に対する感染対策・医療提供体制の充実、警戒度低下に伴う行動制限の見直し。
●病診・介護施設間との連携で、住み慣れた地域で暮らせる在宅医療体制の充実と未整備地域を解消。
●医療・介護等人材の育成支援と処遇改善、介護助手の活用促進。
●障がい者の社会参画支援と就業機会の拡充、多様性を認め合う社会実現。
●団塊世代の貴重な経験と能力を発揮できる環境づくり、高齢者の交流機会の充実。
●地球温暖化防止へ再生可能エネルギー導入促進など、環境重視のライフスタイル支援を推進。

共に手をたずさえ、お互いさまで支えあう
安心・安全な地域社会づくりをめざします。
いつも前向きな姿勢と笑顔を忘れず、
保育施設・学校と地域が連携した
子育て・教育環境を拡充します。

●保育士・学童クラブ支援員の処遇改善と子育て世代への給付事業の拡充。
●病後児保育施設の地域拠点整備。
●小学校の完全少人数学級化と、教員の長時間労働是正にスクールサポートスタッフ、部活動外部指導員配置。
●高校等就学支援及び地元就職を促す奨学金返済助成支援事業を拡充。
●働くことの大切さ、技能習得支援教育の充実とグローバル人材育成事業の推進。
●子どもへの貧困対策としての家庭支援・学習環境の向上。
●県内への移住・定住促進に二世帯居住やサテライトオフィスの拡充。

生まれてからこの地で支えられ、
根っからの人懐っこさと行動力を発揮し、
次の世代へ未来を引き継いでいきます。

●脱炭素社会に資する産業創出・革新的技術開発等力強いとちぎのグリーン成長産業支援。
●とちぎを支える中小企業支援に、経営移譲・技術確保等スムーズな事業継承相談支援体制を拡充。
●就農・創業するなら「とちぎ」を掲げ、農商工起業家育成サポートを充実。
●農家の所得安定対策として「生産・商品開発・流通・販売」をコーディネート、とちぎブランドを掲げ、首都圏を支える「とちぎの食」づくり。
●来るならとちぎ、観るならとちぎへ、県内周遊滞在型観光を促進。
●交通空白地解消、交通弱者支援に「地域共助型生活交通」の導入。
●災害に強い地域づくりへ防災士の育成支援、広域災害協定を進め、とちぎの総合的防災力を向上。
●市中心部と西部を結ぶ県道松田大目線馬打峠のトンネル事業推進と、都市計画道路7丁目大前線の整備。
●公契約条例による公正な取引引き、適正な賃金確保。
●県民参加による「議会基本条例」制定により、議会の「見える化」。

令和5年

4月9日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

足利市選挙区

栃木県選挙管理委員会

薬物乱用ダメ。ゼッタイ。

薬物乱用の撲滅活動は杉田ひかるも、
後援会員と共に長年取り組み続けている活動です。

《主な経歴》

昭和55(1980)年12月4日生まれ(42歳)
 御厨小学校卒業
 協和中学校卒業
 足利高等学校普通科卒業
 武蔵大学経済学部卒業
 栃木県立衛生福祉大学校歯科技術学部・歯科技工学科卒業
 大澤歯科医院勤務
 拳心流会館空手道場顧問
 平成23年 足利市議会議員初当選
 平成25年 決算審査特別委員会副委員長
 平成27年 足利市議会議員2期目当選
 平成29年 予算審査特別委員会副委員長
 平成29年 総務企画防災常任委員会副委員長
 平成30年 総務企画防災常任委員会委員長
 平成31年 足利市議会議員3期目当選
 令和2年 民生環境水道常任委員会委員長
 令和3年 広報公聴常任委員会広報部長

《趣味・特技》

剣道三段(関東大会出場)、落語、
 茶道(表千家不白流)、水泳、
 ロードバイク、トレイルランニング
 好きな言葉…One for all, All for one
 (1人はみんなのために、みんなは1人のために)

42歳、行動力と
3期12年の確かな実績

杉田ひかるの政治姿勢

- ①目的達成のために挑戦し続ける！
- ②身近な議員として皆様の声を代弁する！
- ③子育て世代や高齢者の生の声に耳を傾ける！
- ④迅速に現場に駆けつけ行動する！
- ⑤新たに政治を志す人物を育成する！

杉田ひかるの政策

「道の駅」設置・観光につなげる！
 行政運営の合理化の実現！
 行政サポートの拡充！
 子どもたちの学力、スポーツの充実！など

「新時代」
光★すすめよう
とともに。

杉田ひかるの想い

新しい「時代」が押し寄せる中、地方自治
 に求められる事は細分化・多様化し、それ
 ぞれの要望に添った行政が必要だと考えて
 おります。県が何をしてくれるのかを
 待つのではなく、皆様の夢を県に向け
 て発信していくこと、そして市政12年の
 経験を活かし、身近で寄り添った政治を
 行うことこそ、今の足利に必要であると
 私は考えております。



自由民主党公認

すぎ
た
杉田ひかる

昭和55年12月4日生(42歳)

自民党栃木県連幹事長の

『きむら』だから
できる!!

今までの**豊富な経験と人脈**を活かし、国・県と足利市をつなぎ、
 子育て施策の充実、福祉、産業の発展など、足利の未来のため、
「有言実行」ひとつひとつ**確実に結果**を出していきます。



自由民主党

きむら
好文
よしふみ

昭和十八年二月六日生(八十歳)

投票日

4月9日(日)

- 投票所や投票時間に関しては投票所入場券を御確認いただくか、各市町の選挙管理委員会へお尋ねください。
- 投票日に、仕事やレジャーなどの用事のある方は、期日前投票をすることができます。

期日前投票ができる期間：4月8日(土)まで

○期日前投票所は、市役所、町役場などに設けられています。
 (期日前投票所の場所については、栃木県選挙管理委員会のホームページをご覧ください。)
 ※その他、詳しいことは、各市町の選挙管理委員会へお尋ねください。